

# 平成22年度「モビリティサポートモデル事業」概要(案)

移動制約者が快適・安心かつ安全に移動して積極的に活動できるバリアフリー環境をソフト施策の面からも構築することを目指して、ユビキタス技術等を活用したモビリティサポートサービスの普及・展開を推進している。

これまで行われてきた実証実験等から得た成果をもとに、民間企業等が蓄積してきたユビキタス技術等を活用することによって、**移動制約者が移動を行うに当たって必要な情報を入手できる環境の構築を目指した取組を、「モビリティサポートモデル事業」として実施する。**実施に当たっては、地域を選定し、地域毎に移動制約者を対象とした移動支援について具体的なテーマを設定する。また、先進的な取組事例を収集・整理し、**得た成果を全国的に水平展開することにより、モビリティサポートサービスの普及・展開を図る。**

